

新型コロナウイルス感染症対策について

エスジーグリーンハウス株式会社では、日常の業務において商品生産者は衛生服・マスクの着用、始業前の手洗い、作業場入室時のエアシャワーを励行しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、更なる商品の安全確保と従業員の健康維持を考慮し、新型コロナウイルス感染症対策を全従業員で進めております。

～ エスジーグリーンハウス株式会社の取り組み ～

① 手洗い、うがい、咳エチケットの励行

- ・ 外出からの帰宅時、不特定多数の者が触るような場所を触れた後は、手洗いとうがいをする。
- ・ トイレ・洗面所等では、接触感染防止のため、共用タオルを設置しない。
- ・ 咳やくしゃみをする際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ、できる限り1～2m以上離れる。使用後のティッシュはすみやかにゴミ箱に捨て、手を洗う。

② マスクの着用

- ・ 混み合った場所、特に、屋内や乗り物など換気が不十分で閉鎖的な場所に入る時はマスクを着用する。使用後のマスクは放置せず、職場ではフタつきゴミ箱に捨てる。

③ 検温・健康観察の実施

- ・ 出勤前に体温を測定し、健康状態を自己チェック。
花粉症やホルモンバランス等、心当たりがない、あるいは通常と違う以下の症状がある場合は管理者に連絡。

37.5℃以上の発熱や咳、くしゃみ、のどの痛み、強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）、たん、胸部不快感、下痢

37.5℃以上の場合は自宅待機を指示します。

- ・ 出勤時に体温を測定し、記録用紙に記入
37.5℃以上の場合は自宅待機を指示します。